

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 GMOアドパートナーズ株式会社  
 コード番号 4784 URL <http://www.gmo-ap.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 高橋 信太郎  
 (氏名) 森竹 正明

TEL 03-5728-7900

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	13,981	19.1	518	10.3	500	△26.1	177	△46.1
24年12月期第3四半期	11,736	35.2	470	142.6	676	163.0	330	126.5

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 251百万円 (△22.5%) 24年12月期第3四半期 324百万円 (175.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	2,421.04	2,393.08
24年12月期第3四半期	4,515.82	4,481.93

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
25年12月期第3四半期	7,882	53.2	4,618	61.0	57,010.70	
24年12月期	6,727	61.0	4,162	61.0	55,866.43	

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 4,191百万円 24年12月期 4,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	1,713.00	1,713.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	30.1	745	36.4	765	0.1	340	△5.0	23.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成25年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき200株の割合で株式分割を実施する予定であるため、平成25年12月期の連結業績予想の通期の1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照願います。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社 (社名) 株式会社イノベーターズ 、 除外 1社 (社名) シードテクノロジー株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	76,000 株	24年12月期	76,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	2,470 株	24年12月期	2,510 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	73,516 株	24年12月期3Q	73,138 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合法的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、「添付資料」3ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)

平成25年10月30日に、株式分割及び単元株式数の変更を決定し、平成25年12月1日を効力発生日として普通株式1株を200株へ分割し、単元株式を100株とする単元株制度を採用します。これに伴い、株式分割考慮前に換算した平成25年12月期の連結業績予想は以下のとおりです。

平成25年12月期連結業績予想  
 1株当たり当期純利益  
 通期 4,626円47銭

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調に向かいましたが、雇用・所得環境は引き続き厳しい状況にありました。

インターネット広告市場につきましては、平成24年の広告費が8,680億円（対前年7.7%増）となり（株式会社電通調べ）、引き続き堅調な伸びを維持しております。

このような環境下、当社グループは、「すべての人にインターネット」という企業理念のもと、インターネット関連広告事業におけるナンバーワンを目指し、販売力と商品開発力の強化と、今後の成長基盤作りに注力して参りました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は13,981,332千円（前年同期比19.1%増）、営業利益は518,730千円（前年同期比10.3%増）、経常利益は500,213千円（前年同期比26.1%減）、四半期純利益は177,985千円（前年同期比46.1%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① インターネット広告事業

「インターネット広告事業」はメディアレップ事業、SEM事業、WEBマーケティング事業が属しております。

SEM事業に関しては、リスティング広告の売上が好調であり、売上の増加に寄与しております。

また、自社アドネットワーク商品でPC領域の「ADResult」、モバイル領域の「NeoAd」、拡大するスマートフォン領域をカバーする「ADResult for Smartphone」「OPAST(7月より「ADResult for Smartphone」に統合)」などが売上を増加させるとともに、広告主向け広告出稿最適化プラットフォーム「GMO DSP」、媒体社向けプラットフォーム「GMO SSP」などの販売も増加しております。

当事業において売上高は12,407,853千円（前年同期比9.3%増）、売上総利益は2,133,243千円（前年同期比11.5%増）となっております。

#### ② メディア開発事業

「メディア開発事業」はテクノロジーをベースに、メディア開発、アプリ開発などを手掛ける事業になります。

JWord株式会社の連結化により、JWord日本語キーワード事業、パートナーソリューション事業、ソーシャルゲーム事業などの事業を本セグメントに含めております。

モバイルメールマガジンは、フィーチャーフォンのユーザー減少による影響を受けていますが、スマートフォン対応の進展により、売上高は増加基調にあり、利益は回復傾向となっております。また、Android向けアプリの開発を強化しております。

当事業において売上高は1,573,479千円（前年同期比314.3%増）、売上総利益は1,038,177千円（前年同期比952.1%増）となっております。

## (2)連結の財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,154,698千円増加し7,882,130千円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の増加443,687千円、のれんの増加1,056,604千円、投資有価証券の増加275,963千円、関係会社長期預け金の減少391,824千円、事業譲受契約前渡金の減少462,000千円によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて698,681千円増加3,263,879千円となりました。これは、主に買掛金の増加277,292千円、短期借入金の増加354,644千円によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて456,017千円増加し4,618,251千円となりました。これは、主に利益剰余金の増加38,476千円、その他有価証券評価差額金46,063千円の増加、少数株主持分の増加363,907千円によるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ1,097,386千円減少（前年同期は321,901千円の増加）し、1,888,252千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は188,219千円（前年同期は609,254千円の増加）となりました。

増加要因としては、主に税金等調整前四半期純利益487,467千円、のれん償却額236,863千円、仕入債務の増加178,850千円等によるものであります。減少要因としては、主に、法人税等の支払額581,143千円、売上債権の増加144,355千円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、1,511,359千円（前年同期は155,575千円の減少）となりました。

減少要因としては、主に連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,135,033千円、投資有価証券の取得による支出236,310千円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、225,722千円（前年同期は131,704千円の減少）となりました。

増加要因としては、主に短期借入れによる収入1,680,000千円によるものです。減少要因としては、短期借入金の返済1,330,000千円、配当金の支払額125,375千円、によるものであります。

## (3)連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月18日に公表しました平成25年12月期の連結業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

①第1四半期連結会計期間より、J W o r d株式会社の株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間より、株式会社イノベーターズの株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

当第3四半期連結会計期間において、連結子会社であるシードテクノロジー株式会社と合併したため、連結の範囲から除外しております。

②第2四半期連結会計期間に設立した株式会社トライズデジタルベースは、その重要性から持分法適用の範囲に含めております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,835,598	1,630,076
受取手形及び売掛金	1,870,718	2,314,406
繰延税金資産	37,049	50,914
原材料及び貯蔵品	4,262	1,535
関係会社預け金	1,150,000	758,175
その他	54,040	176,591
貸倒引当金	△39,598	△42,192
流動資産合計	4,912,071	4,889,508
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	64,308	67,254
工具、器具及び備品(純額)	32,876	66,407
その他(純額)	0	1,850
有形固定資産合計	97,184	135,512
無形固定資産		
のれん	427,496	1,484,100
事業譲受契約前渡金	462,000	—
ソフトウェア	69,753	92,341
その他	4,854	205,243
無形固定資産合計	964,104	1,781,685
投資その他の資産		
投資有価証券	415,207	691,170
出資金	73,488	82,399
繰延税金資産	184	372
その他	271,211	307,052
貸倒引当金	△6,019	△5,569
投資その他の資産合計	754,072	1,075,425
固定資産合計	1,815,361	2,992,622
資産合計	6,727,432	7,882,130

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,668,895	1,946,187
未払金	99,998	280,697
短期借入金	—	354,644
未払法人税等	292,135	89,676
未払消費税等	112,906	124,908
賞与引当金	1,815	19,307
役員賞与引当金	16,900	360
本社移転費用引当金	—	4,892
その他	278,587	314,553
流動負債合計	2,471,238	3,135,226
固定負債		
繰延税金負債	26,811	51,502
その他	67,148	77,149
固定負債合計	93,960	128,652
負債合計	2,565,198	3,263,879
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,301,568	1,301,568
資本剰余金	1,914,547	1,914,547
利益剰余金	969,993	1,008,470
自己株式	△114,978	△113,145
株主資本合計	4,071,131	4,111,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,492	80,556
その他の包括利益累計額合計	34,492	80,556
新株予約権	6,573	12,310
少数株主持分	50,036	413,944
純資産合計	4,162,233	4,618,251
負債純資産合計	6,727,432	7,882,130



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,736,121	13,981,332
売上原価	9,724,454	10,809,912
売上総利益	2,011,666	3,171,420
販売費及び一般管理費		
役員報酬	118,505	155,931
給料	747,673	897,601
貸倒引当金繰入額	4,580	2,099
賞与引当金繰入額	3,591	3,143
役員賞与引当金繰入額	—	360
減価償却費	14,513	27,156
のれん償却額	94,508	236,863
その他	557,977	1,329,533
販売費及び一般管理費合計	1,541,350	2,652,689
営業利益	470,315	518,730
営業外収益		
受取利息	4,420	5,107
受取配当金	7,110	6,750
匿名組合投資利益	195,546	—
その他	4,651	1,487
営業外収益合計	211,728	13,344
営業外費用		
投資有価証券評価損	4,555	5,810
自己株式取得手数料	94	—
持分法による投資損失	—	7,693
匿名組合投資損失	—	16,089
支払手数料	633	—
その他	307	2,267
営業外費用合計	5,589	31,862
経常利益	676,454	500,213
特別損失		
固定資産除却損	—	629
投資有価証券売却損	12,900	—
投資有価証券評価損	—	7,630
減損損失	10,000	453
本社移転費用	242	4,033
特別損失合計	23,142	12,746
税金等調整前四半期純利益	653,311	487,467
法人税、住民税及び事業税	331,606	270,538
法人税等調整額	△3,181	11,658
法人税等合計	328,425	282,197
少数株主損益調整前四半期純利益	324,886	205,270
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△5,391	27,284
四半期純利益	330,278	177,985

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	324,886	205,270
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△774	46,063
その他の包括利益合計	△774	46,063
四半期包括利益	324,111	251,333
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329,503	224,048
少数株主に係る四半期包括利益	△5,391	27,284

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	653,311	487,467
減価償却費	31,791	63,565
減損損失	10,000	453
自己株式取得手数料	94	—
のれん償却額	94,508	236,863
匿名組合投資損益(△は益)	△195,546	16,089
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,541	1,887
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,065	5,638
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18,250	△16,900
固定資産除却損	—	629
本社移転費用引当金の増減額(△は減少)	△3,684	—
受取利息及び受取配当金	△11,530	△11,857
為替差損益(△は益)	72	—
株式報酬費用	3,759	6,123
投資有価証券評価損益(△は益)	4,555	13,440
移転費用	242	4,033
持分法による投資損益(△は益)	—	7,693
売上債権の増減額(△は増加)	△65,626	△144,355
預り保証金の増減額(△は減少)	146	6,535
投資有価証券売却損益(△は益)	12,900	—
仕入債務の増減額(△は減少)	195,660	178,850
その他	98,701	△99,062
小計	803,582	757,097
利息及び配当金の受取額	11,531	12,411
利息の支払額	—	△145
法人税等の支払額	△205,860	△581,143
営業活動によるキャッシュ・フロー	609,254	188,219
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△24,958	△39,926
無形固定資産の取得による支出	△13,784	△53,956
投資有価証券の取得による支出	△15,296	△236,310
投資有価証券の売却による収入	3,100	—
出資金の払込による支出	—	△25,000
営業譲受による支出	—	△1,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△86,407	△1,135,033
貸付けによる支出	△100	—
貸付金の回収による収入	5,556	4,125
その他	△23,685	△24,257
投資活動によるキャッシュ・フロー	△155,575	△1,511,359

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	1,680,000
短期借入金の返済による支出	—	△1,330,000
自己株式の売却による収入	—	1,098
自己株式の取得による支出	△47,089	—
配当金の支払額	△84,614	△125,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,704	225,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72	30
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	321,901	△1,097,386
現金及び現金同等物の期首残高	2,832,990	2,985,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,154,892	1,888,252

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計
	インターネット 広告事業	メディア 開発事業	
売上高			
外部顧客への売上高	11,356,368	379,752	11,736,121
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	11,356,368	379,752	11,736,121
セグメント利益	1,912,987	98,678	2,011,666

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,011,666
全社費用(注)	1,541,350
四半期連結損益計算書の営業利益	470,315

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		計
	インターネット 広告事業	メディア 開発事業	
売上高			
外部顧客への売上高	12,407,853	1,573,479	13,981,332
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	12,407,853	1,573,479	13,981,332
セグメント利益	2,133,243	1,038,177	3,171,420

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,171,420
全社費用(注)	2,652,689
四半期連結損益計算書の営業利益	518,730

(注) 全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「インターネット広告事業」において、株式会社イノベーターズを子会社化したことにより、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間において133,263千円であります。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。